

研究課題番号	1J-2001
研究課題名	セルロースナノファイバーコンポジットの実用化
研究実施期間	2020年度～2022年度
研究機関名	オーミケンシ株式会社
研究代表者名	徳田 宏

1. 委員の指摘及び提言概要

環境性能の高いセルロースナノファイバーコンポジット紙の生成・加工技術を確立し、性能を実証して製品化、そしてリサイクル性の検討まで行ったことは、次世代事業開発として評価できる。具体的な製品も示されており、実用化に非常に近い成果が得られている。試作品の耐久性や分解速度、添加物の溶出速度などの数値を定量的に示すことが必要である。消費者のニーズを把握して、実際に様々な製品に使われるようになることを期待する。その際、どのような製品を置き換え可能かが重要であり、これにより環境貢献へのインパクトやビジネスの範囲が変わってくると思われる。

2. 採点結果

評価ランク：S